

事業所名

一般社団法人オプティ

支援プログラム

作成日

令和7年 3月 3日

法人(事業所)理念		豊かな福祉社会の実現			
支援方針		児童の個性や特性に合わせた療育の中で身辺自立や集団生活適応をサポートする。 保護者へのサポートや関係機関との連携による児童のためのよりよい成長環境の構築。			
営業時間		8時 30分から	19時 00分まで	送迎実施の有無	送迎あり
支援内容					
本人支援	健康・生活	こどもに応じた、日々の約束事(ゲーム時間や課題ができたかどうかなど)を決め、チェックを行います。 定期的に保護者の方にヒアリングを行いながら改善点等の提案を行い出来ることを提供している。			
	運動・感覚	プリントやゲームを通じて目や指先の運動を行ったり、正しい姿勢で学習に取り組めるようにしていきます。 いろいろな感覚に対して上手く適応できるように身体の使い方を療育の中で支援している。			
	認知・行動	スケジュールの支援・・・絵カード、タイムタイマーを使い活動スケジュールや始終・見通しを掲示。 物事の概念の理解を高め、認知の幅を広げていく。			
	言語 コミュニケーション	集団活動のゲームやプリント学習を通じて、相手に口頭や文章で自分の想いや考え方を伝えられるように支援します。 言葉のやり取りを中心にコミュニケーションに繋げていく。			
	人間関係 社会性	状況を読むことや相手の立場に立って考える事を促していく。 集団活動全般を通じて、周囲への適切な声掛けや気持ちのコントロールの仕方を学んでもらいます。			
家族支援		定期的に個別面談を行い、子どもの発達上の課題についての 気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に取り組みます。	移行支援	具体的な意向を想定した子どもの発達評価を行い、 保護者の意向確認や状況共有を行います。 関係機関との連携。	
地域支援・地域連携		学校、福祉サービス等と連絡を取ったり連携会議等を行って 情報共有をしています。	職員の質の向上	月に1回の職員勉強会実施。 外部研修を行い、子どもの特性に応じた対応。	
主な行事等		ハロウィン、クリスマス、季節ごとの制作課題、外出イベント、避難訓練等。			